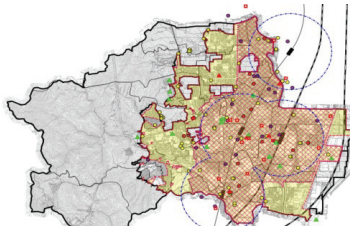


分野	41	市街地
施策	413	都市機能の再創造
<b>5年後の目標</b>	西山天王山駅周辺をおもてなしの玄関として、人と文化の流れをまちに誘導し、新たな交流とにぎわいを生み出している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	コンパクトシティ推進		会計	款	項	目	4,033,637	まちづくり政策室
			一般	8	4	1		
事業の概要								
<p>持続可能な都市経営を可能とするために、都市全体を見渡しなが、居住や都市機能を誘導すべき区域を設定し、誘導施策などを定める立地適正化計画の策定を行います。</p> <p>また、計画推進として、都市機能立地支援事業及び都市再構築戦略事業の検討を行います。</p>								


平成28年度の取組							
D (取組)	指標	立地適正化計画の推進				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	都市の現状分析を基に、居住誘導区域及び都市機能誘導区域の素案が完成(平成27年度)	目標	立地適正化計画の策定	立地適正化計画に基づく、都市再生整備計画の策定	※平成28年度・29年度策定の立地適正化計画・都市再生整備計画に基づく指標設定		
実績		立地適正化計画の策定					
<p>・関係各課と調整を行い、居住を誘導する居住誘導区域、都市機能を誘導する都市機能誘導区域及び誘導施設を設定するとともに、各区域への居住の誘導や、誘導施設の誘導を図るため、実現化方策を検討し、合わせて目標値や評価方法を設定しました。</p>							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成28年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
		鉄道三駅乗降客数		西山天王山駅の乗降客数が急増しており、併せて長岡天神駅の乗降客数が減少しています。三駅の乗降客数は前年度に比べ微増傾向にあります。
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・必要事項を記載した立地適正化計画を策定することができました。
	課題等	・居住誘導区域への居住の誘導や、都市機能誘導区域への誘導施設の誘導を図るためには、計画の策定のみならず、どのように実現化していくかを検討していく必要があります。		

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	1: 計画通りに進めることが適当	・策定した立地適正化計画を推進するために、都市再生整備計画事業の活用を検討するとともに、PDCAサイクルの考え方にに基づき、立地状況や施設の進捗状況等を把握し、計画管理を行います。また、都市再生整備計画事業の活用を検討します。

分野	41	市街地
施策	413	都市機能の再創造
<b>5年後の目標</b>	西山天王山駅周辺をおもてなしの玄関として、人と文化の流れをまちに誘導し、新たな交流とにぎわいを生み出している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	にぎわいと交流の拠点整備		会計	款	項	目	7,587,155	まちづくり政策室
			一般	8	4	1		
事業の概要								
<p>3駅を利用した都市機能の再編を目指して計画的な整備を推進します。          下海印寺地区の土地区画整理事業への技術支援を引き続き行います。          西山天王山駅周辺の土地利用や規制について、地区計画制度等の導入を図ります。          高速バス停の更なる機能強化を図ります。</p>								


平成28年度の取組							
D (取組)	指標	西山天王山駅、長岡京IC周辺の計画的整備の推進				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	下海印寺地区土地 区画整理準備組合 設立に向けて活動 中(平成27年度)	目標	測量及び下海印寺 地区土地区画整理 準備組合への技術支 援	下海印寺地区土地 区画整理組合設立 支援	下海印寺地区土地 区画整理組合への技 術支援	下海印寺地区土地 区画整理組合への技 術支援	土地区画整理事業 の完了
	実績	区画整理事業にお ける検討・調査・測 量の実施					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>下海印寺地区において、区画整理準備組合の理事会を12回、総会を1回開催するとともに、地権者の意向把握のために個別ヒアリングを行いました。併せて用地測量を実施しました。</li> <li>高速バス停の更なる機能強化を図るべく、利用者を対象にアンケート調査を実施するとともに、外部有識者や関係行政機関等の意見を聴取することを目的に、高速長岡京バスストップ機能向上検討会議を設置しました。</li> </ul>						

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成28年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標		評価指標の傾向・トレンド	対応頁
		鉄道三駅乗降客数		西山天王山駅の乗降客数が急増しており、併せて長岡天神駅の乗降客数が減少しています。三駅の乗降客数は前年度に比べ微増傾向にあります。	
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>下海印寺地区においては、準備組合への技術支援として区画整理事業における検討・調査・測量を行うとともに、地権者の土地活用の意向を把握しました。</li> <li>高速バス停の機能強化については、検討会議を設置し、高速バスの利用状況や周辺環境の課題を共有するとともに具体的な検討内容について確認を行いました。</li> </ul>	
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>下海印寺地区においては、土地区画整理事業の事業計画の策定にむけて、土地利用の計画や設計を進めていく必要があります。</li> <li>高速バス停の機能強化においては、バス停車スペースの不足やバス停留所の機能向上の課題解決に向け、検討を進めていく必要があります。</li> </ul>				

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
1: 計画通りに進めることが適当	<p>対応策等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>組合設立に向けて、準備組合への技術支援を継続して行います。</li> <li>高速バス停においては、検討会議にて意見を聴きながら、機能強化の方向性を見出します。</li> </ul>

分野	41	市街地
施策	413	都市機能の再創造
<b>5年後の目標</b>	西山天王山駅周辺をおもてなしの玄関として、人と文化の流れをまちに誘導し、新たな交流とにぎわいを生み出している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	空き家対策事業		会計	款	項	目	10,249,735	都市計画課
			一般	8	4	1		
事業の概要								
空き家等対策協議会を設立し、本市の状況に応じた空き家等対策計画や空き家条例を制定します。山麓住宅ゾーンの良い住環境での高齢者世帯と子育て世帯の3世代の住み替えをスムーズに行うことで、空き家の発生を抑制するとともに利活用に係る改修費等の助成制度等の導入を検討します。								

平成28年度の取組							
D (取組)	指標	空き家対策事業の進捗				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	平成28年度 新規事業 (参考:空き家率: 9.8% (平成25年度住宅 土地統計調査))	目標	空き家の実態調査	空き家等対策協議会 設立 空き家等対策計画の 策定	空き家条例の制定	※平成29年度策定 の空き家対策等計画 に基づく指標設定	—
	実績	空き家の実態調査 空き家所有者への意 向調査等					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家の現地確認並びに、危険度判定を含めた実態調査を行いました。</li> <li>・ 空き家等の所有者への意向調査（アンケート調査）を行いました。</li> <li>・ 空き家対策シンポジウムを開催しました。</li> </ul>							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成28年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
		市内空き家数		微増傾向です。	204
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H25住宅・土地統計調査結果を参考に本市の空き家の状況把握を行うとともに、自治会や、水道の使用状況から現地確認並びに危険度判定を実施して実態調査を行いました。</li> <li>・ 併せて、空き家等の所有者への意向調査（アンケート調査）も行い、空き家になった理由や維持管理状況、今後の予定、行政への要望などを確認しました。</li> <li>・ 長岡京市空家等対策計画（素案）並びに、長岡京市空家等対策計画の骨子（案）を作成しました。</li> </ul>	
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本市の空き家の現状を踏まえ、空家等対策計画に定める空家等の利活用策や所有者が希望する支援策を検討していくことが重要です。また、将来における特定空家等の判定基準及び措置の手順などの基本的な考え方についても検討が必要となります。特に市独自の支援施策を実施することになれば、一般財源の確保が必要となってきます。</li> </ul>				

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家の現状や意向調査結果を基に所有者のニーズを確認します。また、先進市町村の空き家対策事例を参考に、本市における空き家の相談体制づくりや利活用の方法などを検討し、空家等対策協議会において、意見をいただきながら空家等対策計画を策定していきます。</li> </ul>

分野	41	市街地
施策	413	都市機能の再創造
<b>5年後の目標</b>	西山天王山駅周辺をおもてなしの玄関として、人と文化の流れをまちに誘導し、新たな交流とにぎわいを生み出している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	公共施設検討事業		会計	款	項	目	—	公共施設再編推進室
			—	—	—	—		
事業の概要								
施設配置の最適化を進めるため、長岡京市公共施設等総合管理計画に基づき、効率的で妥当な施設の更新、維持と運営など「再編整備構想」を策定します。								

平成28年度の取組								
D (取組)	指標	公共施設再編整備構想実施計画策定					単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32	
	総合管理計画策定 (平成27年度)	目標	カルテを元に個別施設の内容精査(所管ごとの施設の老朽化度等)	公共施設再編整備構想の策定	個別施設ごとの更新計画、運営計画、資金計画、複合化・統廃合の検討	個別施設ごとの検討結果を元にした全体調整	公共施設再編整備構想実施計画の策定	
実績		カルテの内容を精査し、ヒアリングシートを作成しました。また、個別施設の現状と方向性を調査しました。						
・平成27年度に作成した公共施設のカルテをベースに内容を精査し、それをもとに個別施設の実態を担当課にヒアリングし、今後の方向性を検討しました。								

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成28年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・来年度策定予定である公共施設再編整備構想の下準備として、個別施設ヒアリングを行いました。その際は現地調査も行き、データからは見えない部分の施設利用状況や老朽化など、より実態に即した調査を行うことを意識したことにより、施設の方向性を考える良い材料を収集することができました。	—
	課題等	—			—

目標達成に向けての次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動)	1: 計画通りに進めることが適当 ・来年度は、公共施設検討会議の下部部会に再編整備構想策定部会を組織し、11月の素案作成をめざし鋭意作業を進めていく予定です。素案をもとに、幅広い意見を踏まえ公共施設再編整備構想を策定します。